

ぼっぼー便 No.160

平成25年7月1日
あいあい保育園



今月の『ぼっぼー』伊藤颯汰くん書
『絵』菅野里紗さん画
(メロン組)

あたらしい おともだち

あんざい ちたの
○安齋 千楽さん (H24.5.4) さくらんぼ組
どうぞ よろしく!!

『クラス懇談会』ご協力ありがとうございました。

6月17日(月)から6月24日(月)まで、『クラス懇談会』が行われました。今後の保育の参考にさせて頂きたいと思っております。お忙しい中たくさんのご参加有難うございました。

8月のお知らせ

【お泊まり保育】

月日: 8月3日(土)~8月4日(日)
場所: あいあい保育園
参加: メロン組園児

【お外で遊び隊】

月日: 8月23日(金)
場所: 亀ヶ城公園『じゃぶじゃぶ池』(猪苗代町)
参加: メロン・りんご組園児
※『NPO法人こどもの森ネットワーク』主催による屋外活動です。

○詳しい日程・内容については、後日お知らせします。

今年の梅雨は雨が少なく、暑い毎日が続いていますが、これからが夏本番です！
外遊びや、水遊び、プール等夏ならではの遊びを通じて暑さに負けない丈夫な体づくりをすると共に、バランスの良い食事と休養を取って夏バテしない体力を整えましょう。
メロン組さんがプランターに植えたきゅうりと茄子とピーマンが収穫され、みんなにお披露目されました。小さな子どもたちもお外に出ると「おおきくなーれ！」と応援しています。お手伝いや栽培を通して野菜を食べる意欲も上がり、夏野菜パワー全開です。
もうすぐ、みんなが楽しみにしている夏祭りです。太鼓のリズムや盆踊りの音楽が子どもたちの気持ちを掻き立てています。お家でも保育園でもいっぱい盛り上がり、夏を楽しみましょう。

(園長)

7月の行事

【子どもの行事】

- 1日(月) 避難訓練(水害) 身体測定
- 4日(木) みず和の郷訪問(りんご組) ひまわり苑訪問(メロン組)
- 5日(金) 七夕まつり会
- 9日(火) 乳児健診
- 10日(水) あいのび
- 11日(木) 夏まつり予行
- 13日(土) 夏まつり 親子教室
- 19日(金) おはなしエプロンおばさん
- 22日(月) お集まり
- 29日(月) 誕生会
- 30日(火) 夏野菜バイキング

【職員の会議等】

- 2日(火) クラス会議 園内研修(夜)
- 3日(水) 保護者会役員会
- 6日(土) 奉仕作業
- 11日(木) 夏まつり予行ミーティング
- 13日(土) 夏まつり準備 ミーティング
- 30日(火) 離乳食・給食会議(昼) 職員会議(昼)

【夏まつり】

日時: 7月13日(土) 17:00(集合)~19:45
場所: あいあい保育園
※日程については、先日配布しましたプリントの通りです。詳細については、保護者会役員会(7月3日(水))以降お知らせ致します。

『怒る、教える、やらせる』?

『認める、考えさせる、自分でやる』

・6月8日(土) 白石昌子先生(福島大学 教授)による『家庭教育と子育てのあり方』の講演会が行なわれました。たくさんの保護者の皆様と共に、子育てについて共感できた事大変嬉しく思います。保護者の皆様の感想を一部紹介します。

【感想】

今日のお話を聞いて、「あ、親の問題なんだ」と思いました。
テレビを見る時、ゲームを買ってやる時、夜9時に寝る時など、全て親の選択といえるよね。家に帰って夫と話し、無理はせず、30分はからテレビの時間を減らし、その分早く寝かしてみようかと考えました。幼児期の生活がいかにより今後の成長に影響するのかが気がされました。このように講座があって良かったです。ありがとうございました。

人間の“根”の部分である乳幼児期の子育て。将来何があっても倒れない樹になるように、子ども達が太くてしっかりとした根をはれるよう、子ども達の可能性を信じ・・・
温かいまなざしで見守り・・・
大切な命を、みんなで育てていきましょう。

子どもの力は無限大!!

5月のゴールデンウィークを過ぎたある日のこと。りんご組の俊介くんが、一番高い鉄棒に座っていました。まさかと思いついてみると、「ぼく、一人でのぼったんだよ。こうやって、こうやって・・・」

あまりの速さと、その腕の力に驚いた保育士は、

「俊くんだったら、すぐに逆上がり出来るんじゃない?」

早速、練習をしてみると、数回練習をただで、あっという間に逆上がりができるようになったのです。それを見ていた他の子ども達も、自分もと言わんばかりに列をつくり練習開始。

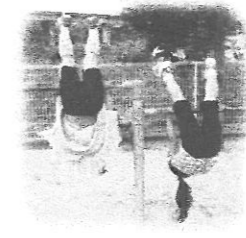
“逆上がりブーム到来”

それから半月、、、次々と逆上がりができる子が誕生し、何と中には、みかん組の女の子までできる様になりました。3歳児の那心さんについては、一番高い鉄棒でも、軽々とできてしまいます。

お母さんに聞いてみると、俊介くんの家の庭には、竹の物干し竿があり、毎日遊んでいるとの事。

那心さんの家の中には、室内用の鉄棒があり、夜、寝る前までも、大好きで遊んでいるとの事でした。

二人に共通する事は、お家でもそのような環境があったと言う事でした。



(3歳児 那心さん・花恋さん)

子ども達と共に

新任職員が入社して、3ヶ月が経ちました。2名の社会人一年生は、保育園という環境に於いて、今まで様々な事を経験しました。3ヶ月を振り返って感じたことを、一部掲載させて頂きます。(研修記録より)

(略)言葉のかけ方一つで子ども達の行動・言動も変わってくる事を知りました。言葉を選びながら一つひとつ丁寧に伝えていくと、子ども達にも伝わっていく事を実感しました。

また、その子自身を受け止めて、否定しない事の大切さです。子ども達の気持ちや目線に立ち、今後も一人の人間として尊重し信頼していくようにしたいと思えます。(略)

笑顔の中に優しさをもって、子ども達、保護者の方、職員、身の周りの人達に接し、毎日を大切に、一歩ずつ前進していこうと思えます。(略)
(もも組担任 大波久美子 保育士)

(略)私は、まだまだ保育士として未熟ではありますが、この3ヶ月毎日が発見や喜びに溢れていました。子ども達の成長していく姿を見守ることが、こんなにも素敵なことであるのだと実感すると同時に、保育士はやり甲斐のある仕事だと改めて思いました。

今後も多くの発見や学び、喜びや苦悩があると思えます。全ての事が無駄ではなく、自分の力になっていく事を信じ、又自分と向き合う事を忘れずに、今までの事を生かして、さらにスキルアップができるよう、日々努力しながら成長したいです。(さくらんぼ組担任 森 理江 保育士)

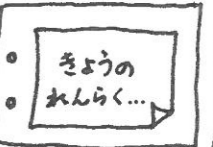
連絡帳について

職員の会議・研修や、一斉に連絡事項がある日などは、ボードを利用し、迎えの際保護者の方にご覧いただいていた。

しかし、細かい連絡が行き届かない点もあり、ご迷惑をおかけする事もありました。

今後は、都合により記入できない場合、又、土曜日については、一斉連絡帳(右図)にて対応させて頂きます。

尚、さくらんぼ・いちご組については、今まで通り毎日記入させて頂きます。ご理解の程、宜しくお願ひ致します。



保育士体験・個別懇談

○保育士体験・個別懇談の参加申し込みをまだ提出していない方は、至急提出お願ひ致します。希望日については、期限までに提出された方を優先させて頂きます。御了承の程お願ひ致します。

実習生紹介

【実習生】

○福島学院大学 短期大学部
7月25日(木)~8月7日(水)
1名

【職業体験】

○福島市立松陵中学校
7月1日(月)~7月5日(金)
2年 4名
○福島市立蓬萊中学校
7月8日(月)~7月12日(金)
2年 3名